

# 衆議院決算行政監視委員会（分科会）ニュース

平成 21.4.20 第 171 回国会第 1 号

4 月 20 日（月）第 1 回の分科会が開かれました。

平成 19 年度一般会計歳入歳出決算  
平成 19 年度特別会計歳入歳出決算  
平成 19 年度国税収納金整理資金受払計算書  
平成 19 年度政府関係機関決算書  
平成 19 年度国有財産増減及び現在額総計算書  
平成 19 年度国有財産無償貸付状況総計算書

## 第 1 分科会

（皇室費、国会、裁判所、会計検査院、内閣、内閣府（本府、警察庁、金融庁）外務省及び環境省所管並びに他の分科会所管以外の国の会計）

- ・決算概要説明、決算検査報告概要説明及び会計検査院の指摘に基づき講じた措置の説明を聴取しました。
- ・中曽根外務大臣、斉藤環境大臣、甘利国務大臣（行政改革担当・公務員制度改革担当大臣）、松本内閣官房副長官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

（外務省所管）

### 中 川 正 春君（民主）

- ・邦人や在日関係以外の脱北者についても、「核心階層」が持つ情報の価値などに鑑み、戦略的に受け入れる枠組みが必要ではないか。また、NGOが受け入れる価値があると判断して支援要請をした者の受入れを検討することについて外務大臣の所見を伺う。
- ・脱北者保護・支援に係る予算措置の具体化について、外務大臣が主導する必要があるのではないかと。

### 鈴 木 宗 男君（国民）

- ・谷内政府代表がインタビューで、国後、歯舞、色丹 3 島と択捉島の一部のいわゆる「3.5 島」返還について発言した旨の毎日新聞の記事は事実に反するのか。誤報であれば抗議すべきではないか。
- ・在ロシア日本大使館が新建物に移転した後も旧建物の賃料を払い続けていたことは税金の無駄遣いであり、国民に対する背任と考えられるが、外務大臣の見解を伺いたい。

（内閣所管）

### 長 妻 昭君（民主）

- ・事務の内閣官房副長官は、内閣人事局長を兼ねることになった場合でも国会で答弁しなくてよいのか。

- ・国家公務員の幹部職員の候補者名簿にはポストの何倍の人数が載るのか。また、適格性審査の対象者については、官民間問わずすべて公募にすべきと考えるが公務員制度改革担当大臣の考えを伺う。

### 渡 辺 喜 美君（無）

- ・国家公務員法等改正案で人事院から内閣人事局に移管される予定の級別定数管理について、幹部人事についての移管に限定する修正を求める動きがあるが、そのような修正は認めないという公務員制度改革担当大臣の決意を伺いたい。
- ・内閣人事局長の人選について、漆間内閣官房副長官は、「政治家が公務員人事をやったら果たして公正中立な人事ができるのか、公平な立場で政権と関係なしに」という趣旨の発言をしているが、公務員制度改革担当大臣の見解を伺いたい。

（環境省所管）

### 冬 柴 鐵 三君（公明）

- ・林業経営が厳しい状況にある中、CO2 の森林吸収源を確保するため林野庁はどのように対応していくつもりか。
- ・森林吸収源の確保に必要な間伐を実施していくには、林業経営についての基金を作り、所得水準が他の産業と同等となるようにする必要があると考えるが環境大臣の所見はいかがか。

### 田 端 正 広君（公明）

- ・4月10日に発表された「経済危機対策」に盛り込まれている太陽光発電設備の設置などのエコスクールの推進に向けた文部科学省の方針を伺いたい。
- ・「経済危機対策」に盛り込まれた省エネ製品のエコポイント制度について、実施前の買い控えに対応するために遡及適用するなど、国民の混乱を来たさない方策を環境大臣のリーダーシップにより講じる必要があると考えるがいかがか。

### 藤 井 勇 治君（自民）

- ・温室効果ガス削減の中期目標のあるべき姿を環境省はどのように考えているか。
- ・琵琶湖の環境保全に向けて環境省が先頭に立って取り組んで欲しいと考えるが、環境大臣の所見を伺いたい。

### 上 田 勇君（公明）

- ・ポリ塩化ビフェニル（PCB）廃棄物処理の進捗状況及び今後の処理見通しはどうなっているか。
- ・大量に行われる犬・ねこの殺処分をなくすため、捨てられた愛がん動物の譲渡事業等を行う民間団体と連携を強化する必要があるのではないか。

### 遠 藤 宣 彦君（自民）

- ・黄砂飛来等の国境を越えた環境問題が多く発生しているが、解決に向けて日本を代表して外国に主張していくことについての環境大臣の決意を伺いたい。
- ・国定公園の指定による自然保護と開発が困難となり住民の利便性が阻害されることのバランスについてどのように考えるか。

## 第2分科会

(総務省、財務省、文部科学省及び防衛省所管)

- ・決算概要説明、決算検査報告概要説明及び会計検査院の指摘に基づき講じた措置の説明を聴取しました。
- ・鳩山総務大臣、与謝野財務大臣、塩谷文部科学大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

(質疑者及び主な質疑内容)

(文部科学省所管)

### 富田茂之君(公明)

- ・私立高等学校における授業料滞納者数の全生徒数に対する割合が平成19年度末から20年末で約3倍に増えているという調査結果が示されたが、文部科学省の認識について伺いたい。
- ・実際に授業料減免措置や奨学金制度が受けられるのは3、4か月後になるため、それまでは授業料が払えないという実態がある。それに対し、適切的な支援や文部科学省による納入猶予の指導を行うべきだと考えるが、文部科学省の見解を伺いたい。
- ・経済危機対策のスクール・ニューディール構想におけるIs値0.3未満の公立小中学校施設の耐震化は、予定していた平成23年度までの完了年次を更に前倒しするという理解でよいのか。

### 寺田稔君(自民)

- ・米国が国家として掲げる宇宙政策の7つの原則や国内の宇宙政策に関しての宇宙基本計画に盛り込むべきとされた宇宙科学の3つの分野などについて、文部科学省研究開発局長に伺いたい。
- ・平成21年度科学技術関係予算の内容について伺いたい。

### 林潤君(自民)

- ・いわゆる村山談話は、国益の観点から内容を検証する必要があると考える。同談話は、村山内閣限りのものか、それとも我が国の将来の内閣をも拘束するものか。
- ・「ゐ」や「ゑ」を取り入れた五十音図の教科書への掲載や旧仮名遣いによる表記、常用漢字外の漢字の使用について、文部科学省はどのように考えるか。
- ・日本語教育特区としての認定後、世田谷区が推進している日本語教育の取組について文部科学大臣の見解を伺いたい。

### 上田勇君(公明)

- ・高校のクラブ活動で学校から離れたグラウンドへの移動が恒常的に必要となるなどの場合には、公共交通機関の通学定期券の発給を認めてもよいのではないかと。
- ・政府・与党による経済危機対策の一環として打ち出された教育費負担への支援策及びスクール・ニューディール

構想について内容を説明されたい。

### 黄川田徹君(民主)

- ・国際リニアコライダー計画に関する我が国の線形衝突型加速器の研究開発の現状及び国内誘致活動の状況について伺いたい。
- ・藍野グループによる東北文化学園大学の不適切な融資に対する文部科学省の対応並びに同グループの学校法人第一藍野学院による健康科学大学の設置時の不正経理などの問題に関する報告書及び文部科学省の調査結果の概要、指導方針について伺いたい。
- ・第一藍野学院により経営されている修紅短期大学及び一関修紅高等学校において、賃金削減、不当解雇・停職などが地元で問題となっていることに対する文部科学大臣の見解を伺いたい。

### 矢野隆司君(自民)

- ・九州国立博物館が購入した「麻布山水図」について、購入経路、来歴、正倉院所蔵の麻布山水図の関係、買取協議会での議論の内容について伺いたい。
- ・各国立博物館において、購入に至らなかった文化財について、消費者保護や公益通報の観点から買取協議会での議論を公表することが必要であると考え、文化庁の見解を伺いたい。
- ・各国立博物館の買取協議会において、議事録を作成し公表することに対する文部科学大臣の見解を伺いたい。

(財務省所管)

### 長島昭久君(民主)

- ・国有地の学校施設用地としての貸付件数、収入額等について伺いたい。また、無償貸付の対象及びその理由について伺いたい。
- ・貸付料納付等に係る学校施設と社会福祉法人との取扱いの違いについて財務大臣はどのように考えているか。

### 渡部篤君(自民)

- ・我が国は金融資本主義に代わる新たな理念を掲げ国際ルール作りを積極的に主導していくべきであると考え、財務大臣の見解を伺いたい。
- ・平成21年度予算及び経済危機対策における財政措置の

内容を伺いたい。

- ・金融危機を踏まえた金融規制の検討の方向性、今後の金融市場の在り方について財務大臣の見解を伺いたい。

(総務省所管)

### **高山智司君(民主)**

- ・インターネットによる選挙活動を解禁しても、公職選挙法が求める選挙の公正性・公平性は害されないと考えるが、総務大臣の見解を伺いたい。
- ・政治家の世襲と親子の政治団体間の資金のやり取りについて、一般の贈与や相続と比べると優遇されているとの印象を持たれかねないが、総務大臣の見解を伺いたい。

### 第3分科会

(厚生労働省、農林水産省及び経済産業省所管)

- ・決算概要説明、決算検査報告概要説明及び会計検査院の指摘に基づき講じた措置の説明を聴取しました。
- ・舛添厚生労働大臣、松本内閣官房副長官及び政府参考人並びに駒崎衆議院事務総長に対し質疑を行いました。

(質疑者及び主な質疑内容)

(厚生労働省所管)

#### 松本大輔君(民主)

- ・原爆症認定に関する審査の待機件数はどのくらいか。被爆者の多くが高齢であることから、待機状況を早急に解消すべきではないか。
- ・審査の迅速化を図るためには、疾病別の分類を行い、認定審査への振り分け方法を改めるなど現行の審査方法を見直すべきではないか。
- ・甲状腺機能低下症を積極認定の対象疾病とすることについて分科会で検討が行われているが、早急に結論を出すべきではないか。

#### 末松義規君(民主)

- ・新型インフルエンザが発生した場合、衆議院事務局はどのような対応を行うのか。
- ・プレパネミックワクチンについては、希望者全員に接種すべきではないか。また、生産体制はどうなっているのか。
- ・新型インフルエンザ発生時には、医師や看護師等すべての医療従事者に防護具が行き渡るように準備すべきであるが、どのような現状であるのか。

#### 逢坂誠二君(民主)

- ・自治体病院に対する地方交付税が減額となる自治体に対しては、激変緩和のための財政支援措置を講ずるべきではないか。
- ・後発医薬品を取り扱うことにより収益が減少する調剤薬局に対する手当が必要ではないか。
- ・レセプトオンライン化の対応が遅れている医療機関に対し財政支援を行う場合、既にオンライン化を進めている医療機関との公平性に配慮する必要があるのではないか。

#### 坂井学君(自民)

- ・脳卒中患者を適切な病院に迅速に搬送することができるよう、国において消防機関と医療機関との連携を図るための指針を作成すべきではないか。
- ・診療報酬上の超急性期脳卒中加算が行われる医療機関の質を確保するため、その運営実態をよく調査するとともに、手術の成功率、致死率等の情報を公表させるべきではないか。
- ・脳卒中对策基本法を策定するなど、脳卒中疾患の治療に係る国の目標を明らかにすべきではないか。

#### 第4分科会

(法務省及び国土交通省所管)

- ・決算概要説明、決算検査報告概要説明及び会計検査院の指摘に基づき講じた措置の説明を聴取しました。
- ・金子国土交通大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

(質疑者及び主な質疑内容)

(国土交通省所管)

#### 安井潤一郎君(自民)

- ・賃貸住宅の耐震性について、契約時の重要事項説明において耐震診断の実施の有無に関わらず賃借人に説明をする必要があるのではないか。また、賃貸住宅の不動産広告に耐震性に関する情報を記載する必要があるのではないか。
- ・家具の転倒等を防止するため、壁に固定具を取り付けることについて、賃貸住宅の退去時に賃借人が原状回復義務を負わないようにすべきではないか。また、マンション入居者が共用部分を用いた防止措置を実施しやすくすべきではないか。

#### 武藤容治君(自民)

- ・道路整備による費用便益分析において、地方によって企業誘致、観光等の間接的な経済効果も考慮するように見直す必要があるのではないか。
- ・公共事業の発注においては、資材価格の把握や品質の確保を図った上で、適正な契約価格となるように留意すべきではないか。また、前払金については下請け業者や資材業者にきちんと行き渡るように配慮すべきではないか。

#### 鈴木克昌君(民主)

- ・特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保等に関する法律に関して、供託金の計算方法が中小の工務店にとって不利な制度となっているのではないか。また、住宅瑕疵担保責任保険について、掛捨てであることを見直す必要があるのではないか。住宅瑕疵担保責任保険法人が天下り先にならないよう注意する必要があるのではないか。
- ・高速道路料金の引下げをETC搭載車に限定する理由は何か。また、財団法人道路システム高度化推進機構のETCに係る技術料の収入額及び徴収の根拠は何か。

#### 前田雄吉君(無)

- ・中部国際空港におけるバードストライク対策について、現在実施している対策は何か。抜本的な対策としてテトラポッドに網をかけるなどの物理的な対策が必要ではないか。また、離発着の安全性及び空港の能力向上のために2本目の滑走路をV字型滑走路として整備する必要がある

あるのではないか。

- ・海賊行為の処罰及び海賊行為への対処に関する法律案により護衛対象船舶が拡大することに伴い、護衛対象船舶の優先順位を考えなくてはならないのではないか。また、テロリスト・反政府組織に対する武器使用、船員法第14条に定める遭難船舶等の救助の規定に基づく武器使用についてどのように考えるか。

#### 大串博志君(民主)

- ・城原川ダムの建設事業について、地元自治体の意見などを踏まえた上で、建設計画を白紙にもどして見直すとともに、ダムに頼らない治水対策を検討すべきと考えるが、金子国土交通大臣はどのように考えるか。
- ・九州新幹線長崎ルートに着工決定時における事業費用の積算について、将来物価が上がらないという前提は正しかったのか。
- ・国の直轄事業負担金に、職員の退職金や運転手の人件費が含まれている理由は何か。

#### 高木美智代君(公明)

- ・精神障害者に対する公共交通機関の料金割引等各種優遇制度の適用拡大を図るべきと考えるが、金子国土交通大臣の見解を伺いたい。
- ・ノンステップバスや福祉タクシーの導入推進による交通のバリアフリー化等ユニバーサル社会の構築について、金子国土交通大臣はどのように考えるか。

#### 福田昭夫君(民主)

- ・宇都宮馬場通り西地区第一種市街地再開発事業の補助対象施設及び費用対効果はどうなっているか。
- ・利益を追求する企業が行う市街地再開発事業に税金を投入するのが公共事業としてふさわしいか、金子国土交通大臣の見解を伺いたい。

#### 篠原孝君(民主)

- ・信濃川におけるJR東日本の違法取水の問題について、取水の仕組みはどのようになっているのか。また、どのようなチェックをしてきたのか。
- ・取水再開に当たっては、地元の要望を聞いて、相当の条

件をつけるべきではないか。また、魚道を適切に整備することを条件とすべきではないか。